

製品名: MGST2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13874**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	17kDa

抗原情報

遺伝子名	MGST2
別名	MGST2; GST2; Microsomal glutathione S-transferase 2; Microsomal GST-2; Microsomal GST-II
遺伝子 ID	4258.0
SwissProt ID	Q99735
免疫原	MGST2 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 370-450

背景

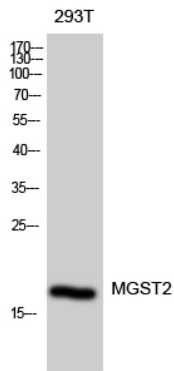
MAPEG（エイコサノイドおよびグルタチオン代謝における膜関連タンパク質）ファミリーは 6つのヒトタンパク質から構成され、そ

のうちいくつかは炎症の重要なメディエーターであるロイコトリエンおよびプロスタグランジン E の産生に関与しています。この遺伝子は、ロイコトリエン A4 と還元型グルタチオンを抱合させてロイコトリエン C4 を生成する過程を触媒するタンパク質をコードしています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2011 年 2 月]、触媒活性: RX + グルタチオン = HX + R-S-グルタチオン。、機能: LTA4 と還元型グルタチオンから LTC4 の産生を触媒します。1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼンと還元型グルタチオンとの抱合を触媒する。、類似性: MAPEG ファミリーに属する。、サブユニット: ホモ三量体。、組織特異性: 肝臓、脾臓、骨格筋、心臓、副腎、膵臓、前立腺、精巣、胎児肝臓、胎児脾臓。肺、脳、胎盤、骨髄での発現は非常に低い。、

研究分野

グルタチオン代謝;シトクロム P450 による異物代謝;薬物代謝;

画像データ



1: 2000 に希釈した MGST2 ポリクローナル抗体を用いた 293T 細胞のウェスタンブロット解析